

案内

私のキャリアを「語り合う会」 1人ひとりのキャリアがかけがえのないものであることを、 互いに見いだし確認していく ためのピア・グループ

日時：6月9日、7月14日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日(いずれも第2土曜日) 18:30～21:00

会場：東京駅近郊の会議室(決定次第参加者に連絡)

対象：以下のすべての条件を満たす、キャリア中期ジェネラリストの看護師。

① 30～49歳かつ看護師経験6年以上の現役の臨床看護師(准看護師・保健師勤務を除く)、②女性の正規職員(短時間正職員や育児・介護休業中を含む)、③専門看護師・認定看護師の資格をもたず、明確にそれをめざしていない、④管理職以外(主任であっても管理職の扱いでなく昇進にこだわらない場合は条件内)

定員：10名(継続的な開催の予定、1度きりの参加も可)

参加費：無料(弁当付)

申込方法：下記E-mailアドレスに、①参加者氏名、②所属、③連絡先・電話番号を記入のうえ、タイトルに氏名を入れて送信。

申込締切：開催日前週の木曜日まで

※人数が集まらない場合はキャンセル、日程変更の可能性あり

申込・問い合わせ先：太田祐子(関西医科大学)、山口みのり(静岡県立大学)

E-mail: nsns.career@gmail.com

TEL: 072-804-0141

※本事業は、「キャリア中期ジェネラリスト看護師の、物語としてのキャリア創出に関する研究」(科学研究費補助金基盤研究C研究代表者:太田祐子)の一環として行っている。

案内

第33回日本保健医療行動 科学会学術大会

テーマ：健康でつながる調和的なライフ
に向けてー行動変容へのホリスティック・アプローチ

日時：6月22日(金)～24日(日)(22日はエクスカーションのみ開催)*エクスカーションは佐喜真美術館、首里城公園

への訪問

会場：沖縄県男女共同参画センター「ていする」(沖縄県那覇市)

内容：【公開プログラム】基調講演「ナラティヴと行動変容のからくりを脳科学から探るー科学の限界を見すえて」吉岡隆之(大会長)/沖縄慰霊の日「慰霊と平和の祈り」/シンポジウムI「語る・聴く・書く」看護師の立場から「共感を目に見える形にする看護」岡美智代(群馬大学大学院)・セラピストの立場から「心理臨床におけるアセスメント面接のコツ」山崎久美子(防衛医科大学校)・聞き書き作家の立場から「聞き書きとバクフライ効果について」小田豊二(編集者・聞き書き作家)・指定討論「ナラティヴ・コミュニケーションの立場から」中川晶(なかがわ中之島クリニック)/シンポジウムII「健康でつながる調和的なライフに向けて」医療の立場から「生活から学び、生活へと還元する地域医療をめざして」高山義浩(沖縄県立中部病院)・健康教育の立場から「琉球大学ゆい健康プロジェクト」神谷義人(名桜大学)・死生学の立場から「人々の会話、現代社会から見えてくるものー治療・痛み・死生観・ユタ・終末行動・終末期医療・AI」近藤功行(沖縄キリスト教院大学)/特別講演「何が人を変えるのかーホリスティックコミュニケーションの実践」黒丸尊治(彦根市立病院)

申込方法：下記の本学会ウェブサイトの第33回学術大会ページの【公開プログラム】専用登録フォームから

事前参加申込期限：5月31日(木)

※当日参加も可(ただし、資料等を準備できない場合もあり)

問い合わせ先：奈良学園大学内大会実行委員会事務局 吉岡隆之

〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘3-15-1

E-mail: 33jahbs@gmail.com

http://www.jahbs.info/

案内

日本看護協会平成30年度 インターネット配信研修 [オンデマンド]

募集期間：7月2日(月)～(一部)10月2日(火)～2019年1月17日(木)13:00まで

配信期間：2019年1月31日(木)13:00まで

研修内容：【JNA ラダーレベルⅢ到達のための研修】看取りにおける尊厳の尊重と苦痛の緩和、などJNA ラダー4つの力に関連した研修/「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)」を目指して！ー看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドラインの活用/【CLoCMIP レベルⅢ認証申請のための必須研修】医療安全と助産記録、など全31研修

※詳細は下記ホームページを参照

受講料(税込)：〈1研修/90分〉会員2052円、非会員3132円

申込方法：下記ホームページより申し込み

http://www.nurse.or.jp/nursing/education/training/web/index.html

(手順: http://www.nurse.or.jp ▶生涯学習支援▶研修▶インターネット配信研修[オンデマンド])

問い合わせ先：日本看護協会オンデマンド担当事務局

〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3

TEL: 042-492-7325

FAX: 042-492-7451

E-mail: ky-od@nurse.or.jp

案内

2018年度京都橘大学 看護リカレント講座

日時：7月3日(火)、8月7日(火)、9月4日(火)、10月2日(火)、11月6日(火)
時間：各回18:10～19:30

会場：キャンパスプラザ京都(京都市下京区)

テーマ：「高めよう実践力！ーその人らしい生をささえる看護とは」

内容：第1回(7/3)「その人らしい生をささえる看護の力とは」中橋苗代(京都橘大学看護学部専任講師)/第2回(8/7)「その人らしく生を全うするための看護とは」松久保真美(訪問看護ステーションおとく)/第3回(9/4)「人の生に深く関わる看護職への支援ーグリーフケアに携わる場面を通して」玉木敦子(神戸女子大学看護学部看護学科教授)/第4回(10/2)「人との出会いと別れを経験して」岩崎順子(京都グリーフケア協会)/第5回(11/6)「がん患者がその人らしく意思決定ができるための看護」小澤桂子(NTT東日本関東病院/がん看護専門看護師)

対象：看護職者、介護職者、医療関係者（学生可）

受付：下記ホームページの申込フォーム、または電話、FAX、E-mailで受付。「看護リカレント講座」と明記の上、①受講希望日、②氏名（漢字・ふりがな）、③住所、④電話番号、⑤E-mail、⑥勤務先を記入して申し込む

定員：各回 100 名（先着順）

受講料：各回 1000 円、5 回一括の場合 4000 円（いずれも税込）

問い合わせ・申し込み先：京都橘大学エクステンションセンター（学術振興課）〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

TEL:075-574-4186（直通）

FAX:075-574-4149

E-mail:aca-ext@tachibana-u.ac.jp

http://www.tachibana-u.ac.jp/research-area/recurrent/2018/03/post-111.html

案内

第24回日本実存療法学会 および第6回国際全人医療学会

日時：7月21日（土）10:00～17:00

会場：日本教育会館第3会議室（東京都千代田区）

テーマ：近年の米国流「患者中心医療」と全人的医療

プログラム：招聘講演「米国の新しい医療と全人的医療」安西英雄（Anzai & Associates 代表、日米コーディネーター）／基調講演「ライフコースと健康—泣いて生まれて笑って生きる！」大平哲也（福島県立医科大学医学部疫学講座）／特別講演①「健康教育基本法（仮称）の提唱」永田勝太郎（国際全人医療研究所代表理事）／特別講演②「新しい食事療法について」（仮）渡邊昌（生命科学振興会理事長）／市民公開講座「患者学事始め」（仮）加藤眞三（慶應義塾大学看護医療学部教授）／シンポジウム「“新しい医療”としての全人的医療の実践」

参加費：会員 1 万円、非会員 1 万 2000 円、学生 5000 円

問い合わせ先：国際全人医療研究所内学会事務局（担当：石黒）

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-7-901

TEL:03-5577-6841

FAX:03-5577-6842

E-mail:ifcm@nifty.com

https://www.compmed.jp

案内

臨床実践の現象学会 第4回大会

日時：8月4日（土）

会場：大阪医科大学看護学部（大阪府高槻市）

テーマ：私たちの実践ってなんだろう

プログラム：特別企画大 RTD（ラウンドテーブルディスカッション）「人とかかわり、意味が生まれる」吉川雄一郎（大阪大学）、小川貞子（NPO 法人 kokoima）、村上靖彦（大阪大学）／一般演題

参加費：事前申込 1500 円、当日申込 2000 円

※詳細は下記ホームページを参照

http://clinical-phenomenology.com/meeting/

問い合わせ先：

E-mail:clinical.phenomenology@gmail.com

案内・募集

日本フォレンジック看護学会 第5回学術集会

テーマ：現代社会におけるフォレンジック看護の役割—犯罪被害と加害への対応から

日時：9月1日（土）～2日（日）

会場：新潟日報メディアシップ（新潟市中央区）

内容：大会長講演「受刑者の看護からみた被害・加害・社会」舩山健二（前・新潟刑務所法務技官看護師）／基調講演「フォレンジック看護を創造する」佐藤紀子（東京慈恵会医科大学看護学科教授）／特別講演「フォレンジック看護への期待—加害者臨床の立場から」信田さよ子（原宿カウンスリングセンター所長）／教育講演「高齢犯罪者の権利保障と社会復帰」安田恵美（國學院大学法学部准教授）／ほか

参加費：（事前登録）会員 8000 円、非会員 9000 円、学生 4000 円。（当日受付）会員 1 万円、非会員 1 万 1000 円、学生 5000 円、懇親会費 6000 円

※学部学生・看護学生は学生証を提示

事前参加申込：8月10日（金）まで

申込方法：事前登録は下記ホームページからオンライン登録

※詳細は下記ホームページを参照

【演題募集】（示説発表）

募集期間：5月31日（木）まで

問い合わせ先：茨城県立医療大学保健医療学部看護学科内学会事務局

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669-2

TEL:029-840-2181

E-mail:info@jafn.jp

http://jafn.jp/

案内

北海道医療大学看護福祉学部 学会第15回学術大会

日時：9月8日（土）10:00～16:30（受付：9:30～アスティ 45 16 階）

会場：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU（札幌市中央区）

メインテーマ：その人の暮らしを織りなすナラティブエシックス

プログラム：講演（北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー共催）「保健医療福祉におけるナラティブエシックス—

「共同著作」の視点から」金城隆展（琉球大学医学部附属病院地域医療部・臨床倫理士・倫理コンサルタント）／シンポジウム「その人の物語から暮らしを織りなすケアを考える」大崎栄子（北海道であいの会代表・療養者）、真鍋智美（全国訪問ボランティアナースの会キャンパス札幌代表・看護師）、佐藤美由紀（NPO 法人 iCare ほっかいどう理事・相談員）、下倉賢士（在宅緩和ケア診療所ホームケアクリニック札幌・ソーシャルワーカー）、金城隆展／研究発表／情報交換会

参加費：（事前申込）会員 2000 円、非会員 2500 円／（当日申込）一律 3000 円（午前の部のみ：無料）、情報交換会 3500 円（要事前申込）

申込締切：8月24日（金）

※学術大会、情報交換会とも、振込確認後、事前申込完了

問い合わせ先：北海道医療大学看護福祉学部学会第15回学術大会実行委員会

E-Mail:nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp（学会事務局）

http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/